

なかがわ 議会だより

No **153**

2025.8

▶発行/中川町議会 編集/議会広報特別委員会



7月12日(土) 佐久まつり

主な 内容

- 第2回定例会【一般質問2氏】
- 第2回臨時会
- 公共施設建設調査特別委員会を開催
- 議員に戒告の懲罰
- 全道町村議会議員研修会に参加
- 議会日誌、編集後記

◆第2回定例会◆

令和7年第2回定例会は6月17日招集され、会期を2日とし、2議員の一般質問、承認1件、報告2件、条例改正4件、工事契約1件、予算補正1件、意見書4件、会議規則4件、懲罰1件を議決し、18日に閉会しました。



第2回定例会の様子

主な議案の審議結果

【承認】

▼令和7年度一般会計予算
補正の専決処分（4月21日
専決）

【原案可決】

融雪の遅れと4月の長雨により、排水機場が例年以上に稼働したため、燃料費を追加（240万円）し、予算総額を4億3377万円としました。

【報告】

▼第33期中川町地域開発振
興公社決算報告【報告済】
当期純利益52万5754
円。

▼令和6年度中川町繰越明
許費繰越計算書【報告済】

○大型水槽付き消防ポンプ
車更新 6336万円
○中川IPPボックスUPS
設備更改工事
1348万円

○エネルギー・食料品等価



建て替え計画が進む
ポンピラアクアリズイング

ポンピラアクアリズイングの
基本設計費1,833万円を
予算に追加

建て替えに向けて温泉宿泊施設改築工事基本設計委託費1833万円が補正予算に追加されました。現在の計画では、令和11年のオープンを目指しています。詳しくは、若山議員の一般質問や公共施設建設調査特別委員会の記事をご覧ください。

格高騰対策支援事業

1270万円

その他5件1061万円を、7年度会計に繰り越したことが報告されました。

【条例の一部改正】

▼中川町税条例の改正

【原案可決】

地方税法の改正に伴い、個人住民税に特定親族特別控除が設けられたほか、原動機付自転車の車両区分の変更、加熱式煙草の課税額の引上げなどの改正が行われました。

▼中川町国民健康保険税条例の改正

【原案可決】

国民健康保険税の課税限度額が65万円から66万円に、後期高齢者支援金分の課税限度額が、24万円から26万円に改正などが行われました。

その他にも、職員が仕事と育児や介護などを両立しやすくするため、育児休業や勤務時間に関係する条例の改正が行われました。

【工事契約】

▼工事請負契約の締結（歌内本線道路改良工事）

【原案可決】

- ・契約方法…指名競争入札
- ・契約金額…6985万円
- ・契約相手…株式会社中川建設（中川町字萱35）

【予算】

▼令和7年度中川町一般会計予算補正 【原案可決】

■主な予算の《追加》

- ・事務員報酬 524万円（正職員の採用が予定より少なく、会計年度職員に振り替えたため）
- ・町職員住宅宮繕工事 639万円（雪による軒先の修繕などが発生したため）
- ・情報処理機器使用料 658万円（職員用PCのリース期間終了に伴う入替のため）
- ・温泉宿泊施設改築工事基本設計委託 1833万円（ポンピラアフリズイングの建て替えに向けた、基本設計費用）
- ・琴平アユマナイ線維持補

修工事 1340万円
（未舗装区間の舗装工事等を行います）

その他にも、労務単価の上昇に伴う委託料や工事費の追加、バイパス開通記念事業、空き家意向調査、観光消費額調査、道の駅屋根修繕工事、公営住宅宮繕工事などを追加しています。



休止中のグループホーム

■主な予算の《減額》

- ・グループホーム指定管理料 1213万円（4月から休止し、特養に集約したため）
- ・一般職員給与・手当・共済費 695万円（正職員の採用が予定より少なかったため）

歳入と歳出に6434万円を増額し、予算総額を41億9811万円としました。

質疑応答

問 地方自治法施行令が改正され、少額随意契約の基準額が引き上げられたが、本町の対応はどうか。

答 工事の場合130万円以下から200万円以下など4月から政令の改正により随意契約が可能な上限額が引き上げられている。物価高騰や事務の簡素化の観点からも、本町でも早期に基準額の見直しを進めたい。

問 公共施設の雪害による修繕が複数発生している。予防策が不十分ではなかったのか。

答 雪の降り方やしばれ具合など、気象状況が変化してきている。今後はパトロールを強化し、雪害防止に努める。

問 バイパス開通記念事業の

内容と実施時期は。

答 中川町と音威子府村が共同でイベントを実施するよう進めている。バイパスの開通日は未定だが、供用開始前の道路を使い、10月頃に自転車やランニングのイベント等を検討している。

問 町外から移住してくる方から、住宅の空きがないとの声を聞いたが、どのような対応をしているのか。

答 持ち家からの住み替えや、公営住宅の解体に伴う住み替えもあり、例年より公営住宅の入居申し込みが多い。公営住宅の空き家率は12.9%で、希望に応じて早期に入居できるよう努めている。



解体が予定される老朽化した公営住宅

問 空き家意向調査委託費の予算が追加されているが、内容と活用方法は。

答 町内の空き家の管理者を特定し、どのような希望を持っているのかアンケートを行う。移住者へのマッチングや北海道の空き家バンクへの登録などを進めたい。

【意見書】

▼北海道最低賃金改正等に関する意見書

【関係各位に送付】

要旨…道内で働く者の暮らしは物価上昇で一層厳しく、大幅引き上げに向けた環境整備が必要です。最低賃金の引き上げ額が低ければ、生活はより一層厳しく、北海道経済にも悪影響を与えかねません。以下の措置を講ずるよう強く要望します。①最低賃金を大幅に引き上げること②道内高卒初任給時間換算額1126円を下回らないこと③労務費の適切な転嫁のための価格交渉に関する指針を押し進めること。

▼地方財政の充実・強化に関する意見書

【関係各位に送付】

要旨…少子高齢化、社会保障制度の整備、地域活性化、DXの推進、脱炭素化、物価高騰対策など、地方公共団体の役割は多岐にわたる新たな役割が求められています。しかし、増大する行政需要と不足する人員体制を鑑みれば、積極的な財源確保が求められます。求められる対策として①積極的な地方財源の確保・充実②地域医療を確保するため医療機関への財政支援③社会保障経費の拡充と人材確保に向けた財政措置。

その他にも、地方交付税の法定率の引上げ、減税を検討する場合は地方財政への影響を補填、地方創生推進費の恒久的財源化、会計年度職員の処遇改善などが必要。

▼義務教育費国庫負担制度堅持・負担率1/2への復元など教育予算拡充とゆたかな学びを求める意見書

【関係各位に送付】

要旨…教職員の安定的な確保、教育の機会均等を確保するため、国の負担率を現行の1/3から1/2に復元することが重要です。子どもたちへのきめ細やかな教育のため、少人数学級の実現と教職員の超勤・多忙化解消は不可欠です。経済的に進学や就学を断念する子どもも増加しており、就学援助制度や奨学金制度、高校授業料無償化制度の拡大を図る必要があります。要望事項として①義務教育費の無償化と義務教育費



中川中学校の修学旅行
日本大学文理学部に寄贈したアンモナイト前にて

国庫負担金の負担率を1/2に復元②給食費・修学旅行費・教材費など保護者負担の解消③就学援助制度や奨学金制度、高校授業料無償化制度の拡大④小中高の30人以下学級の早期実現⑤カリキュラム・オーバードの早期改善。



豊里地区で行われた町民植樹祭

▼ゼロカーボン北海道の実現に資する森林・林業・木材産業施策の充実・強化を求める意見書

【関係各位に送付】

要旨…北海道の森林は、全国の森林面積の約4分の1を占め、地球温暖化防止や国土保全、林産物の供給など、多面的機能を持っています。しかし、これらの機

能を十分に発揮するためには、森林資源の循環利用を進めることが必要です。

求められる対策として①地球温暖化や山地災害の防止などの推進に必要な予算を十分に確保すること②森林資源循環利用の推進などの取り組みを推進すること。

【継続調査】

▼閉会中の継続調査の申し出（総務常任委員会）

■事件

1 福祉施設のあり方について

2 少子化に対応した学校教育について

3 総務常任委員会にかかわる施策について

■期限

令和7年第3回定例会まで。

【継続調査決定】

▼閉会中の継続調査の申し出（経済常任委員会）

■事件

1 地場資源の活用と地場産業の振興

2 働き手不足の解消策について

3 経済常任委員会にかかわる施策について

■期限

令和7年第3回定例会まで。

【継続調査決定】

▼閉会中の継続調査の申し出（議会運営委員会）

■事件

1 本会議の会期日程等議会の運営に関する事項について

■期限

令和7年第3回定例会まで。

【継続調査決定】

【議員の派遣】

▼全道町村議会議員研修会（札幌市）、全道議会広報研修会（札幌市）、議会改革特別委員会調査（上川町）

【議員派遣決定】

【懲罰】

▼小池豊議員に対する懲罰動議【戒告の懲罰に決定】

この内容は、8ページに掲載しています。

一般質問については次のページより掲載しています。

問 公益通報者保護法に 関わる対応と運用について



答 通報があった場合は、適切に対応する

小池議員

中川町において議会議員個人名宛で外部3号通報があり、書面の内容が地方公共団体に関わる「事務的不正行為」の詳細な文書で「内部告発」とあり、議会でも取り上げてくださいと記載があったため、令和7年4月15日に議会と事業者である中川町長へ通報書を直接お渡ししております。

- ・内部告発の対応について
- ・匿名の通報について
- ・外部3号通報について

石垣町長

公益通報者保護法は、事業者が対応にあたる体制整備で、小規模事業者は努力義務とされています。本町役場はこの体制整備を行っていませんが、通報対象事象が発生し内部通報を受ける事案があった場合は、同法に基づいて解決に向けて

適切に対応します。

匿名による通報については、事案があった場合は、匿名であっても、実名の場合と同様に対応すべきと認識しております。

3号外部通報は、内部通報した場合に不利益な取り扱いを受ける恐れがある場合等に、外部の団体等へ通報するものです。これまでに事例はありませんが事案があった場合は、内部通報と同様に対応すべきと考えます。また、町内事業者などに通報事象が発生し、外部通報先として町が受けた場合には、解決に向けて誠実に対応します。

小池議員(再質問)

今回の外部3号通報を受けた町は、何を最優先として対応策を講じられましたか。

石垣町長



小池 豊 議員

4月15日に小池議員から具体的な事案の報告をいただきました。体制整備については、国の審議、法改正を待つて整備を進めるべきだと思いますが、通報等については、同法に該当せずとも、条例や行政サービス、事務取り扱い等に問題がないか調査、検証しています。また、町の監査委員制度もあり、その中でも判断されるものです。

小池議員

今回の通報は、「町の補助事業において、適切な審査手続きを得ないで補助金を受給している」といった通報の内容であるが、行政機関として真相究明にあたってどのような対応策を講じられたのですか。

石垣町長

様々な通報や意見は、当然、調査すべきは調査する

との姿勢で対応しています。まったく対応していないことはありません。また、ご指摘の事案が発生していたならば、監査委員や議会に報告するものです。

佐藤議長

少し休憩します。
(休憩)

休憩を解いて再開します。今回の一般質問通告は、公益通報者保護法に関わる運用についてであります。個別案件は控え、質問を続けてください。

小池議員

私の一般質問中に外野(他の議員)から指摘を受け中断されることは、議員の発言権を侵害する行為にあり、中川町議会のやっていくことはレベルが低いです。一般質問に戻ります。匿名の通報で行政の事務的な内容であったが、行政としてどのように受け止める方をされたのですか。

石垣町長

3号外部通報に該当する、しないに関わらず、通報に對しては誤りの無い、誠意

ある対応と処理をしていく必要があると理解しています。

小池議員

3号通報に該当するので一般質問を行ったが、行政は通報内容をより早く調査をすることが本来の受け止め方と考えられるが、やる気があるかどうかですか。

石垣町長

様々な苦情やご意見は、担当課や議員の方々に直接言っていたとしても、不利益な取り扱いは行わず、対応できる企業風土にあります。一層、透明性のある組織運営に邁進していきます。

小池議員

今回私は、外部3号通報を受けたお蔭で色々と検索させていただいたことで、中川町議会議員として地方公共団体において、町民の皆さんが安心して声を上げられる仕組みづくりに尽くして参りますので、行政も公益通報者保護法を速急に取組んでいただくようお願いいたします。

問 ポンピラアクアリズイング・一心苑 の改築計画に伴う経営計画を



答 現段階では未定だが、基本設計
策定時に経営計画を提案したい



若山真一 議員

若山議員

公共施設であるポンピラ

アクアリズイングと、特別
養護老人ホーム一心苑を建
て替える計画があります。

先の令和7年第1回定例会
での当初予算の説明の中に
おいても、決して潤沢な財
政状況ではないということ
が見受けられますが、そん
な中でも大規模な2施設を
同時に建て替えるというこ
とで、我々町民にとっても

大きな転換期になると思わ
れます。

そこで、左記の点につい
て質問をさせて頂きます。

①それぞれの施設建て替え
の目的と、建て替えるメリ
ット・デメリットは？

②建て替えにかかる費用の
財源は、どのような返済計
画なのか？

③建て替えにあたって経営
計画は立てられているの
か？また、その内容は？

④建て替え計画に町民はど
のように参加できるのか？

石垣町長

①ポンピラアクアリズイン
グは築32年が経過し、高額
な修繕費が課題でした。建
て替える目的は、需要に合
わせたコンパクトな機能と
魅力的な空間づくり、隣接
観光施設との相乗効果によ
る町民福祉の増進と町の活

性化です。メリットとして
活性化や観光客増加、効率
的な運営が挙げられますが、
初期コストや収入減が懸念
されており、民間事業者と
の連携で解消を目指します。
今年度から具体的な事業を
開始しました。

一方、築44年の一心苑も
老朽化が著しく、現在の人
口規模に対して50床という
規模は利用状況の定員割れ
につながっています。その
ため、「住み慣れた地域で
自分らしく暮らせる、安心
安全、機能性と経済性に配
慮した施設」を基本理念に
掲げ、新たな施設づくりが
必要です。在宅系と入所系
事業所の一体化による効率
化と経費削減が大きなメリ
ットですが、場所や具体的
な事業内容、休止施設の利
活用、建築費の財源確保が
今後の課題です。町は多様

な意見を取り入れ、議会と
連携しながら検討を進める
方針です。

②両施設の改築は、国庫補
助金や交付金、有利な過疎
債・介護サービス事業債を
活用し、返済期間を長くし
て負担を軽減します。起債
償還額は来年度以降減少傾
向で、改築分を加えてもピ
ークは令和17年度で、これ
までの負担より少ない見込
みです。

③ポンピラアクアリズイン
グの建て替え事業は、4月
に「中川町温泉宿泊施設改
築工事基本設計者選定審査
委員会」でプロポーザル方
式による基本設計者選定が
決定しました。先月、5社
に参加要請を行い、4社か
ら参加意向がありました。

7月の審査委員会で提案を
審査し、選定された事業者
と基本設計の委託契約を締
結後、経営計画を協議する
ため、現段階では具体的な
内容は未定です。

一方、特別養護老人ホー
ム一心苑については、現在、
施設の場所や具体的な規模

が未定のため、経営計画も
未定です。しかし、次年度
には基本設計を予定してお
り、その時点で具体的な経
営計画をご提案できる見込
みです。

④ポンピラアクアリズイン
グと一心苑の建て替え計画
について、中川町は今年の
秋以降、パブリックコメン
トを実施し、町民の皆さん
からのご意見やご要望を募
ります。

現在、このための規則整
備を進めており、寄せられ
たご意見は広報誌などを通
じて町民の皆さんに広く周
知する予定です。公共施設
建設調査特別委員会の意見
も踏まえ、関係者との協議
を進めながら計画を進めて
いきますので、議会および
町民の皆さんのご理解とご
協力をお願いいたします。



建て替えを検討中の一心苑

第二回臨時会

令和7年4月15日招集

物品売払い契約や町有財産の無償貸付、補正予算を審議して、15日に閉会しました。

議案の審議結果

▼農業機械等売払契約の締結

【原案可決】

採決結果 賛成6（反対1）
・中川町農業振興センターが3月末で廃止されたことに伴い、自給飼料の生産・販売等を町内の農業法人に移管するため、町所有の農業機械等（58台）の売払い契約を締結しました。
■契約方法：随意契約
■契約の金額：1803万円

▼町有財産の無償貸付

【原案可決】

採決結果 賛成6（反対1）
・農業機械の売払いと同様の理由により、町所有の土

地（3筆、14,740㎡）建物（調製庫1棟、格納庫3棟、バンカーサイロ1式）を3年間無償で貸し付けます。

■契約の相手方：中川町字大富 合同会社 ナビック
■貸付期間：令和10年3月31日まで

▼令和7年度中川町一般会計予算補正

【原案可決】

・中川中学校の修学旅行費補助に引率教員1名分ほかを追加（37万円）

歳入と歳出に、37万円を追加し、予算総額を41億3137万円としました。

温泉と特養の建設計画を協議 公共施設建設調査特別委員会

5月12日に、第1回町議会公共施設建設調査特別委員会が開かれ、老朽化が進むポンピラアクアリズイングと特別養護老人ホーム一心苑の建て替えについて、町から現在の進捗状況の説明と意見交換が行われました。

コンパクトな 温泉宿泊施設を目標に

町の説明では、温泉施設は現在、プロポーザル方式による設計業者の選定を進めており、8月頃には設計業者が決まる予定。その後、

基本設計に入る段階で町民へのパブリックコメントを行い、住民や議会の意見も踏まえて計画を進めたいとのこと。

また、スケジュールについては、令和7年度に基本設計、8年度に実施設計、9年度と10年度の2か年の工事期間を予定し、11年4月のオープンを目指している。新施設は、既存施設の東側を予定しており、コンパクトで合理的な温泉付き宿泊施設で、体験型観光との連携や脱炭素にも貢献できる施設を目標としている。

建設費用については、建設コストの上昇が今後も予想されることが基本設計がまだであることから明言は

出来ないが、建設に20億円、解体に4～5億円以上かかる想定しているとのこと。議員からは、住民や利用者の声をこれまで聞いてこなかったのではないかと。建設には大きな借金をすることになるが、返済は大丈夫なのか。新施設では指定管理料を引き下げられるのか。将来的に修繕費用を抑えられる設計を目指すべきなどの意見が出されました。



建設から44年が経過した一心苑

自分らしく暮らせる 特養を基本に

一心苑は移転整備の基本構想及び基本計画を、町と町社会福祉協議会で協議し

ながら策定中とのことで、その素案が示されました。その中では、自分らしく暮らせる施設、安心安全な施設、機能性と経済性に配慮した施設の3つを基本理念として、現在のシヨートステイを含めて58床から、新施設では29床以下の規模に抑えるという内容です。

建築場所はデイサービスセンターぬくもりに併設する案などが示され、その場合は合理的な運営や設備の共有などでコストが抑えられるとしています。また、個室タイプよりも、従来型の多床室に間仕切りを設置する方法で検討しているとのこと。建築費は約10億円を想定しており、令和8年度に基本設計と実施設計、9年度に建築工事、10年度にオープンするスケジュール案が示されました。

議員からは、補助金と借金で建設して毎年の返済や指定管理料はどの程度を見込んでいるのか。温泉と特養とも運営に数千万円が必要では財政面で不安。町外

に転出することのない施設にしたいなどの意見が出されています。

2つ同時に着工するかは慎重に進める

石垣町長は、59億円あった町の借金の残高を将来も考え34億円まで減らしてきた。両施設を建設した場合に、返済開始となる令和12年には残高が20億円を切り、返済の償還額も減少している見通し。しかし、建設費の返済計画や指定管理料の推計を続けながら、2つ同時に着工するのは慎重に進めたい。両施設とも住民へのパブリックコメントを予定しており、住民意見や、議会との協議も踏まえながら計画を進めたいと話しています。

議会でも、特別委員会を随時開催しながら、本町にふさわしい温泉宿泊施設と特養施設を模索していきたいとしています。

小池豊議員に戒告の懲罰

議会の信頼を損なう発言と行動

6月17日の町議会定例会の一般質問において、小池議員から「中川町の議会のレベルが低い」との発言や、議長の制止を聞かず、勝手に発言を繰り返すなどで議場を混乱させる場面がありました。

このため、日程終了後に全員協議会を開催し、本人から説明を聞いた中で協議を行い、他の議員から発言の取消しや謝罪をしてはどうかと提案されたものの、自分に非はないと、これを拒否しました。

翌日の定例会で、今野大樹議員から懲罰動議が提案され、小池議員を除く全員で審議を行い、戒告の懲罰を科すことが全会一致で決定されました。

本会議場では、小池議員に対し、佐藤輝雄議長が戒告文を読み上げる処分が行われました。

戒告文

小池豊議員は、6月17日の会議において、一般質問の発言中、議会の信頼を損なう言辞を用い、また、散会直前には議長の通告を無視し、勝手な発言を繰り返した行為は、議会の品位を失墜させ、体面を汚した。このことは、議員の職分にかんがみ、誠に残念である。したがって、地方自治法第135条第1項第1号の規定により戒告する。

令和7年6月18日

中川町議会

●懲罰とは

議員が法や規則、条例に定められた規律を乱し、違反した場合に科される罰です。懲罰の種類には、①公開の議場における戒告②公開の議場における陳謝③出席停止④除名があります。

全道議員研修会で人口減少社会と 議会の役割を学ぶ

研修会で議員としての 視点を再確認

全道町村議会議員研修会が7月8日札幌コンベンションセンターで開催され、本町議会からは7名の議員が、そして全道から町村議員と事務局職員が参加し、研鑽を積みました。

研修会では、2氏が講演し、西南学院大学法学部の勢一智子教授は、「地方議会における議員の多彩化に



全道町村議会議員研修会のような様子

向けて」をテーマに、人口減少社会における地方議会の役割などを講演されました。

「人口が減少する中、地域は同じ形では継続できない。限られた地域資源の投資先を厳選することを議会でも検討しては」「重要な価値判断をする議会こそ、若年世代や女性などの多様性が急務」と聴衆に訴えました。

また、人口戦略会議 増田寛也副議長は、「人口減少社会を生き抜くために」をテーマに講演され「働く世代が今後も減り続き、役場の職員も採用が益々難しくなる。Aの活用や道・市町村・民間との連携が鍵となる」「若者や女性に選ばれる地域にするには、男性中心の社会や田舎の息苦しさなど、地域の風習や空気感を変革するためのア

クションが必要」と語りかけました。

栗山町の交流施設 「栗山煉瓦創庫 くりふと」を視察

研修会の翌日は栗山町にある交流拠点施設「栗山煉瓦創庫くりふと」を視察しました。この施設は、町民や栗山町に関わる人たちが活動し、交流するスペースとして令和5年1月にオープンしました。



交流施設「くりふと」を視察する町議会議員

以前は種イモや米の貯蔵に使われていた古いレンガ倉庫を改修した施設内は、多目的ホールや工作室、キッチン、ミニFM放送局などに生まれ変わり、町内外の人々を結び付ける施設となっています。中でも、3Dプリンターなどのデジタル工作機械を多数配置したフアブラボは、専属のイン

ストラクターによるものづくり体験や活動が行えることから、人材育成や地域の活性化に繋がると期待されています。

中川町でも旧建設会社の事務所を活用した交流施設の計画が進められており、町内外の人々を結ぶ施設となるよう、議会として今後の議論に活かして行きます。

委員会活動はネクタイ不要で 仕事先からまっすぐに

町議会では、令和5年4月の町議会議員選挙が、24年ぶりの無投票となったことを踏まえ、一人でも多く立候補できる環境に改善しようと取り組んでいます。

これまで、委員会の開催時間を午前中や夕方など、参加しやすい時間帯にしたり、LINEで日程調整や情報交換を行ったりしています。

6月からはクールビズを一步進め、委員会など

の活動は通年でノーネクタイとして、仕事着から背広への着替えも不要となりました。

議場での定例会や臨時会は、これまで同様に正装としていますが、今後もし仕事や育児、介護などと議員活動が両立できるよう環境整備を進めていきます。



議会目誌

4月

- 15日 第4回議会運営委員会
- 〃 第8回全員協議会
- 〃 第2回臨時会
- 18日 天塩川中部商工会広域連携協議会通常総会
- 22日 中川町商工会青年部通常総会

5月

- 9日 上川北部市町村議会議長会定例会
- 12日 公共施設建設調査特別委員会
- 15日 中川町商工会通常総会
- 17日 中川中体育大会
- 21日 各種期成会総会・宗谷本線活性化推進協議会



6月14日開催の
幼児センター運動会のような

6月

- 22日 総会【士別市】
- 〃 ポンピラ塾開講式
- 23日 中川町観光協会総会
- 25日 西天北五町衛生施設組合議会定例会【幌延町】
- 29日 北海道14支庁パークゴルフ大会
- 30日 中川町自衛隊後援会総会
- 6日 上川地方総合開発期成会定期総会【旭川市】
- 7日 中央小大運動会
- 9日 第9回全員協議会
- 〃 第5回議会運営委員会
- 10日 北海道町村議会議長会定期総会【札幌市】
- 13日 戦没者追悼式



7月6日開催の
天塩川de水切り北海道大会のような

YouTubeで一般質問を配信中

町議会では、議会を身近に感じてもらおうと、昨年4月から一般質問をYouTube（ユーチューブ）で録画配信しています。「中川町議会」と検索するか、下記または一般質問のページのQRコードをご利用ください。



中川町議会の
チャンネル

※QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です。



▲YouTubeの配信画面

- 14日 幼児センター運動会
- 16日 名寄地方法人会中川支部通常総会
- 17日 第10回全員協議会
- 〃 第2回定例会（一般質問、議案審議）
- 〃 第11回全員協議会
- 18日 第2回定例会（議案審議）
- 24日 第3回広報特別委員会

7月

- 30日 上川北部消防事務組合議会臨時会【名寄市】
- 6日 天塩川de水切り北海道大会
- 8、9日 全道町村議会議員研修会、町議会自主研修【札幌市、栗山町】
- 12日 佐久まつり

編集後記

暑い夏も、ようやく終盤を迎えました。近年は6月から夏日になることも増えましたが、町民の皆様におかれましては、いかがお過ごしでしょうか。

中川町議会は、4年任期の折り返しに入り、視察や研修、勉強会、そして町民の皆様との交流や懇談で対話を深めながら、町の活性化に向けて活動をしているところであります。

今後、より一層の町の活性化に向けて、議会だよりをご覧になっていたいただき、またYouTube配信で一般質問をご覧になっていたいただき、皆様の率直なご意見や感想をお聞かせいただけましたら幸いです。町民の皆様の声が町政や議会にとって何よりの原動力となりますので、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。（真）

議会広報特別委員会
委員長 佐々木英和
委員 若山 真一



道産 間伐材使用 この広報紙は道産間伐材を使用しています。